

今さら聞けないLINE：上 H25.08.10



LINE の機能など

■ 世界で2億人が利用する人気アプリ

日本発の無料通話・メールアプリ「ＬＩＮＥ（ライン）」が急速に人気を高めています。ツイッターやフェイスブック、ミクシィなど、同じようなサービスがある中で、ここ数年、とくにＬＩＮＥが注目を集めているのはなぜでしょうか。他のサービスと何が違うのか、どこが長所なのか。またどのくらいの人が利用していて、こういった年齢層に人気が高いのか。その特徴と実際の使い方を２回に分けて説明します。

ＬＩＮＥは利用者同士で情報を共有し合う「ソーシャル・ネットワーキング・サービス（ＳＮＳ）」の一種です。２０１１年６月にサービスを開始して、１年半後には世界で利用者が８５００万人（国内は約３７００万人）に達し、今年７月下旬には２億人（国内は約４５００万人）を突破しました＝図。

ＳＮＳにはＬＩＮＥのほかにも、ツイッターやフェイスブック、ミクシィなど、様々なサービスがあります。ＬＩＮＥ社によると、ＬＩＮＥが世界で１億人の利用者を獲得するために要した期間は１年７カ月で、ツイッターの約４年、フェイスブックの約４年半と比較しても、急速に利用者を増やしています。

なぜ、ＬＩＮＥはこれほど早く人気を集めることができたのでしょうか。

ＬＩＮＥの主な機能は三つに分けることができます。その一つが「無料電話機能」です。これは携帯電話の通話と違って、ＬＩＮＥ利用者同士のみで通話ができるサービスです。限定されたサービスですが、インターネットにつなぐことができる環境であれば、世界中どこからでも無料で通話（ただしインターネット接続料金が別途必要）ができます。

また、他のＳＮＳとは異なるサービスとして特徴的なのが、「トーク」というメッセージをやり取りする機能です。

トークとは携帯電話やパソコンで提供されているメール（ＳＭＳやＥメールなど）に相当する機能のこと。自分が送ったメッセージは緑色、相手からのメッセージは白い吹き出しで表示されます。複数のメッセージが同じ画面上に表示されるため、一つずつ開封する必要がなく、手軽にメッセージのやりとりができます。また、他のＳＮＳのようにメッセージのやり取りが他の利用者に公開されることがなく、特定の相手とだけやり取りできるのも特徴です。

三つ目の機能はトークを利用する際に使う「スタンプ」です。携帯電話でメールを送る際、絵文字を使うことがありますが、それと同じような機能だと考えてください。絵文字よりも多種多様な画像が用意されていて、なかには「ドラえもん」や「ちびまる子ちゃん」のような有名キャラクターの画像もあります。

こうした独自の機能で他のＳＮＳとの差別化に成功し、ＬＩＮＥは、極めて利用者数の多いＳＮＳの一つとして認知されるようになりました。

サービス開始当初はスマートフォンでしか利用できませんでしたが、利用者の増加と共に使用できる機器の範囲も拡大し、現在では従来の携帯電話（ガラケー）やパソコンからでも利用できるようになっています。

では、実際にLINEを使って何ができるのか。利用する際は、こういったことに注意を払う必要があるのか。今回は、そうした点を具体的に説明します。

今さら聞けないLINE: 下 H25.08.24

LINEの登録方法と便利な使い方

登録方法

スマートフォン

ダウンロードしたLINEアプリを起動し、「新規登録」ボタンを押す

スマートフォンの電話番号を入力

メールが届くので、そこに記載された認証番号を入力

友だち追加設定をする（登録後に設定変更が可能）

「友だち自動追加」をオンにすると、アドレス帳にLINE利用者がいた場合、自動で友だちリストに追加される

「友だちへの追加を許可」は逆に自分が相手の「友だちリスト」に追加される

従来の携帯電話

LINE社の公式サイトにアクセスして空メールを送信し、自動返信されたメールに記載のURLからアクセスして必要な情報を入力

携帯電話（ガラケー）用公式サイト
<http://line.naver.jp/m/>

パソコン

携帯電話よりも大画面でやり取りができるので、初心者におすすめ。ただし、パソコン版のLINEは携帯電話で利用登録をした人のみに限定されたサービス。携帯電話から登録した後に、ホームページの左下にある「ダウンロード」ボタンをクリックして手順に従って必要な情報を入力する

PC用公式サイト
<http://line.naver.jp/>

友だちの探し方（「友だち」ページを開く）

1 友だちリストから探す

リストからやり取りをしたい友だちを選ぶ

トークが無料通話を選ぶ

2 IDを検索する

画像右上の「友だち追加マーク」を押して「ID検索」を押すと「友だちをIDで追加」という画面が出る

友だちから教えてもらったIDを入力して「追加」を押す

ブロックの仕方

「編集」ボタンを押して、ブロックしたい相手リストを選択。画面左下の「ブロック」ボタンを押す

「確認」ボタンを押せばブロック完了

「知らない相手はブロック！」

グラフィック：なかのりか

LINEの登録方法と便利な使い方

3

■個人でIDを設定、管理に注意を

利用者同士で情報を共有する「ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）」のLINE（ライン）。最大の特徴は他のSNSとは異なる独自機能の充実ですが、実際に使ってみなければ、魅力はわかりません。今回は利用登録からセキュリティ問題まで、使いこなすための基礎的なノウハウを紹介します。

LINEの主な機能は「無料通話」と「トーク」、「スタンプ」の三つに分けられます。これらの機能を使うためには、初めに利用者登録をする必要があります。

LINEはスマートフォン（スマホ）や従来の携帯電話（ガラケー）、パソコンなどからも使うことができますが、使用する機器によって登録方法が異なります。登録方法については図上を参考にしてください。手順に従って必要な情報を入力すれば、数分で登録することができます。

利用登録が済めばすぐに使うことができます。どの機能を使うにしても必ず必要となるのが“LINE上の友だち”です。友だちを探すためには主に「友だちリストから探す」「IDを検索する」の二つの方法があります＝図左下。

LINEには独自のIDを設定する機能が備わっていて、これまでに使われていないIDであれば、アルファベットや数字を選んで自由に設定できます。

利用者が増加するにつれ、自分のIDを掲載して友だちを募る専用のサイトやアプリも見受けられるようになりました。相手のIDさえわかれば、気軽に連絡を取り合うことができるので、便利な半面、こうしたサイトやアプリを利用した援助交際やつつもたせなどの事件も発生しています。

とはいえ、LINE自体には、知らない人とメッセージをやり取りする機能や、出会いを募る掲示板はありません。自分の電話番号をネット上で公開しないのと同じように、LINEのIDも管理に十分気を付けることが必要です。

友だちの追加設定をオンにする際は、携帯電話のアドレス帳内の情報をいま一度確認しましょう。むやみに友だちを増やしたくない場合や、特定の人とだけやり取りをしたい場合は、設定をオフにして一人ずつ追加する方が安心です。もし、十分に気を付けていても、知らない人からメッセージなどが届く場合は、そうした人をブロックする機能（図右下）や、他人がIDを検索できないようにする機能なども備えられて

いますので、活用しましょう。

サービス開始から約2年が経過し、LINEの機能は「無料通話」や「トーク」以外にも拡大しています。

たとえば、「LINE POP（ポップ）」や「LINE バブル」といった無料ゲームでは、LINE利用者限定のサービスとして、高得点を獲得したり、レベルが上がったりすると、友だちに知らせることができる機能が備えられていて人気を博しています。

また、LINEには「公式アカウント」と呼ばれる企業向けのアカウントサービスがあります。企業を友だちとして登録すると、お得なセールの情報やLINE利用者限定の割引クーポンなどを受け取ることができます。

LINEはサービス開始後、他のSNSとは異なる独自のサービスを次々と打ち出し、いまや国内で約4500万人が利用する巨大なSNSへ変容しました。実際に使ってみて、これまでにない新しいコミュニケーションの形を試してみてはいかがでしょうか。

（ライター・竹内良介）

てく的生活入門から編集 Yuuji

END